



EM が取り上げられた新聞記事を2つ紹介いたします。

EM 菌活性液を贈呈する大西会長（左）



新見ライオンズクラブ
治会長が「環境学習に

環境学習に役立てて 新見 LC が市教委へ EM 菌活性液を寄贈

ブ（LC）は21日、へ
ドロ分解や水質浄化に
効果があるとされる E
M 菌（有用微生物群）
活性液の原液などを新
見市教委に贈呈した。
全20小学校に配られ、
環境学習やプールの汚
れ防止に活用される。
まなび広場にいみ
（新見）を同 LC 会員
10人が訪れ、EM 菌が
入った原液80リットルと養分
になる糖蜜を中田省吾
教育長に贈呈。大西孝
治会長が「環境学習に

役立ててほしい」とあ
いさつ、中田教育長は
「自然を大切にする心
を養う良い機会にな
る。有効に使いたい」
と謝辞を述べた。
同 LC は2009年
度から EM 菌の贈呈事
業に取り組んでいる。
（赤沢昌典）

8月23日付、山陽新聞
高梁・新見圏版朝刊→

←9月8日付、河北新報第2朝刊

川の美化にEM菌

私たちの学校では4年生
が総合の学習で、北上川の
改修の歴史など川に関する
学習をしています。
その中で、北上川をEM
菌を使ってきれいにしよう
とする活動もしています。
EM菌とは、川などにいる
不純物を食べてくれる菌で
す。EM菌と土などを混ぜ
て1週間発酵させて作った

EMだんごを、学校の近く
を流れる貞山運河に入れま
す。EM菌は他にも、弱つ
た作物を健全な作物にし
たり、生ごみを肥料にした
りするはたらきもあります。
これからは川をきれいに
することの前に、汚さない
ようにする生活をしていき
たいと思います。
（6年・木村瀬奈）

ご存知ですか？ EM 団子の起源

9月21日、富士宮市で善循環の集いが開催され、
休憩時間に興味深い映像が流されました。
今から20年前、比嘉教授は「富士山とその霊水を
考える会」が取り組む富士山の大沢崩れ対策に技
術協力されました。
比嘉教授は砂漠緑化の経験を活かし、富士山の表
土を微生物のジャングルで覆えば植生がよみがえり、
大沢崩れを防除できると考えました。
この時発案されたのが、EM 団子です。今では海や川
の浄化に用いられる EM 団子が、日本一の山で生ま
れたというのも不思議な縁を感じます。
写真は富士山頂に撒かれた EM 団子。



◆◆◆◆ イベント、講演会のご案内 ◆◆◆◆

- 神奈川 EM 有機農業実践塾
【日時】10月12日（土）開場 12:30 【場所】鎌倉市商工会議所地下ホール（鎌倉市御成町 17-29）
【入場】2,000 円 【主催・問合せ】NPO 法人 EM ネット神奈川（電話 0467-45-4367）
※ご参加には事前申込が必要です
- 善循環の輪 近畿北部の集い in 丹後・但馬
【日時】10月26日（土）開場 10:00、善循環の輪の開会は 13 時～ 【入場】無料 【主催・問合せ】U-ネット事務局
【場所】勤労者総合福祉センター 野田川わーくばる
- 善循環の輪 さぬきの集い「四国 EM フェスタ 2013」
【日時】11月2日（土）開場 9:00、閉会 17:00 【入場】1,000 円（資料代）【お問合せ】U-ネット事務局
【場所】JA 高松南部会館（中央区営農センター）